

大好評！「中小企業の経営者向け、セミナー」名古屋で開催

日本は、V字回復可能なのか？

<カスハラ、どうして、起っているか？ カスタマーに原因、実は少ないのですよ、社長様>

<開催に至るまでの動機>

開催日

・論文『日本はV字回復可能なのか？』読者からの声

7月23日

①政府の打出す政策の背景と効果、労働生産性の重要性、知らないことばかりが

②圧倒されました。マネジメントと付加価値の洞察にハッとされました。

③外食店長から、店長のやるべき事、やってはいけないことが、理解できた

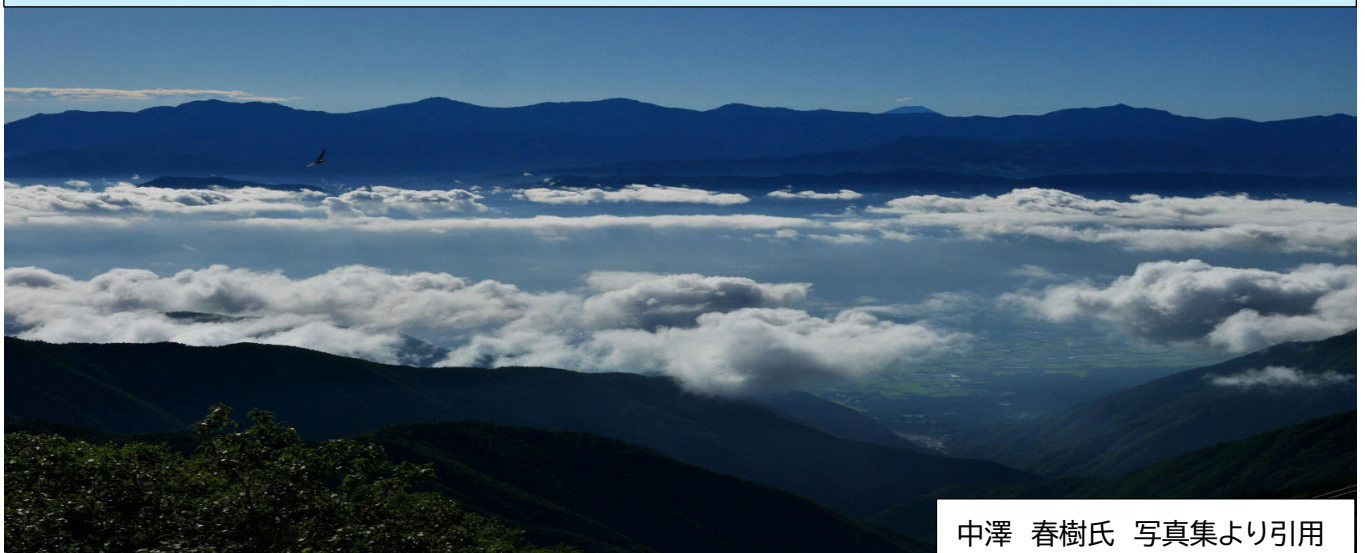
④カスハラは、カスタマーではなく、企業側に問題があることが分かった。

お客様を怒らせてはいけない。

⑤必要性が理解できた、経営改革に取り組みたい

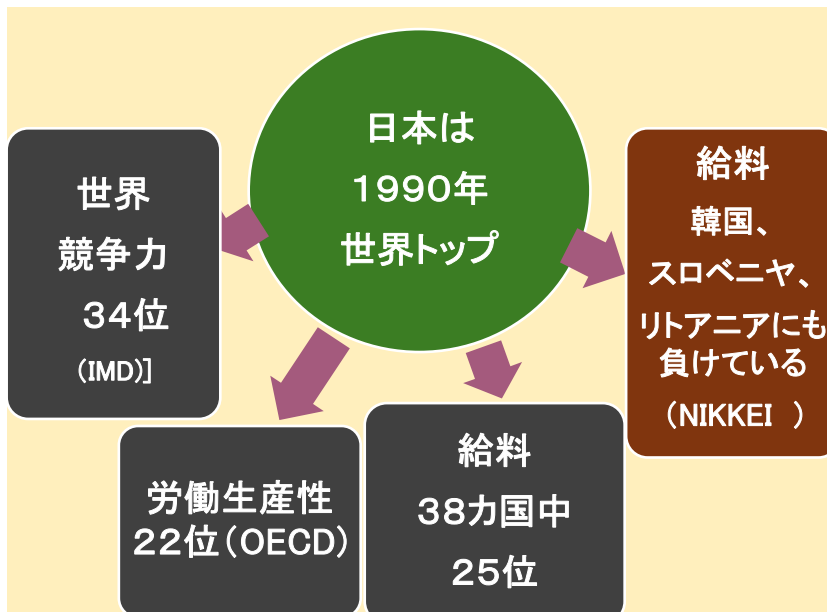
etc.

個人情報保護に関する箇所は削除



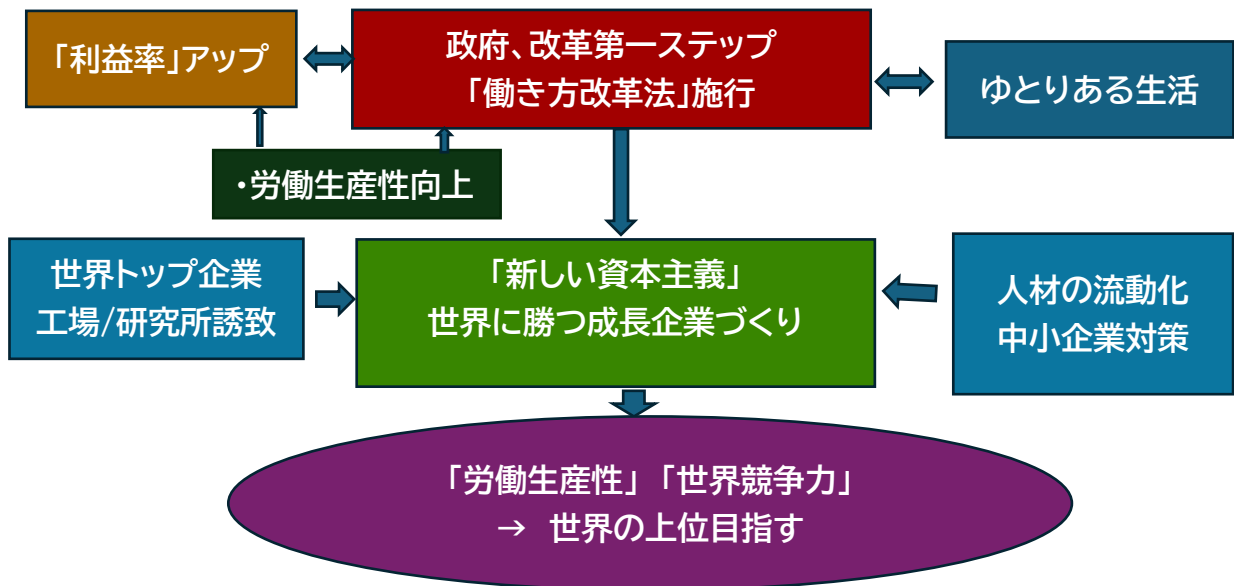
中澤 春樹氏 写真集より引用

1. 2023年度の日本 →「生産性向上」から「労働生産性向上」への改革必要



- ① トップからどうして没落したの…？
- ② 世界がやってなぜ日本がやらないの…？
- ③ **世界「労働生産性」、日本「生産性」改革必要**
- ④ 経営者が勇気を出し、挑戦すれば、出来る

2. 政策はどんどん進んでいる



3. MSI 研究所では

「労働生産性の向上」に1992年から取組指導

→ 「付加価値の向上」+「総労働時間数の削減」

「カスハラ問題も解き証します！」**ご期待下さい！**

次に、お進みください！

「経営者セミナー」 日本は、V字回復できるのか？

経営者が「利益率」に「危機感」持てば
営業は「ニーズを掘り起こし」

幹部は「付加価値の向上」に挑戦 **回復出来る！**

<「利益率アップではなく」、「コスト削減」に取り組んできた、経緯>

- ・1990年(バブル崩壊)後 2000年頃までは、経営者に「危機感」があったが結果が見いだせず ⇒ その後、2023年までは、専門家・銀行等の指導で「人件費削減」「生産性向上」による「コストダウン」で経営 ⇒ **その結果** 🚫

勇気
無くす

<これ、日本・・・?> ・「円安」は「貿易収支の赤字」が原因 **大**

- ・日本企業の営業利益率: 欧米の1/3以下 ・台湾半導体 TSMC: 49.5%
 - ・「労働生産性」世界 23 位(OECD) ・世界競争力」世界 34 位(IMD)
 - ・日本、アジアで 8 位 ・給料: 世界 25 位 韓国 19 位('22年 OECD) **これだけではない!**
- ◇ 政府 過去の政策、「依存心」を生んだと解明、打破めざし「働き方改革法」施行 ⇒ 遵守率低い
- ・低さから「格差」発生 ⇒ 政府は「人財流動化」⇒ 世界トップ企業誘致、国内企業と競争、世界に勝つ企業造り



「利益率」上げ
ないと勝てない

<「利益率」上げる以外、「策」なし、出来るの? 「根源を追求/解明」、すれば、**可能**>

● 利益率低下の「根本原因」を、経営者自ら知ること、要因として、例えば

- ①「御用聞き/注文書」を取りに行くから、「値切られる」か「多機能型」になり、利益率、下げる
或いは、「納期」に追われ 1 部門・人に残業偏る ⇒ 生産ストップ、操業停止、販売禁止・・・にも
 - ②上司が部下の提案、相談が理解できず、士気の低下 ⇒ ウソ発生 60%も ⇒ **トップ気づけず**
 - ③「提案書」は相手の幹部から「喚起」を呼び起す「きっかけ作り」、自社商品自費するモノではない
 - ④利益率 3 倍以上上げ欧米に追いつく ⇒ 自前商品開発投資必要 ← 利益率最低 10%UP 必要
 - ⑤「付加価値」 ⇒ 潜在 ← **気づくことが求められる ⇒ 出来る ⇒ セミナーで解説**
 - ⑥「カスハラ」客に問題、間違い ⇒ 接客担当者の対応能力、上司の指導不足・擦抜け ⇒ **失注に**
 - ⑦欧米で出来て、日本で出来ない訳がない ⇒ そこに「**根源が潜伏**」 ← セミナーで実例、解説
- ◎ 「KIDA 式」で「利益率低減の根源」ゼロに挑戦、利益率アップ可能、やれば出来る
⇒ やれば、出来る、セミナーで、実例使って、徹底解説、質問 OK、事前問合せ・個別相談可

- ・開催日 2024 7 23(火) 13:30~16:30 ・参加費 8,000円/人 特別割引有、別紙
- ・会場 ウィンクあいち 名古屋市中村区名駅4-4-38 ・地図は参加証に記載 ・904号室
- ・主催者 エムエスアイ研究所 所長 喜田佳弘(経営指導、キャリアー、30年越、徹底した実践指導)
- ・申込書、別紙 ・申込書送付先 info@msi-k.jp FAX 075-748-7565
- ・資料 参加申込み戴いた方へ ⇒ 4~5 日前に送付 Hp <https://www.msi-kaikaku.com>

<セミナーでは、難題、どうすれば、解決できるのかを、特別、講演>

円安
不安

論文
「日本がV字回復可能か？」
読者より
[バブル崩壊後
右下がり状態止まらない
い・・・「どうしてか?」が
分かった]
セミナーで、さらに
詳しく、聞きたい!

人が来
ない

[新しい資本主義]の
・「中小企業対策」
分からない、知らない

・開催日 2024 7 23(火) 13:30~16:30 ・参加費 8,000円/人 特別割引有

・会場 ウィンクあいち 名古屋市中村区名駅4-4-38 ・905号室 ・定員 30名

ご参加費用	今回初めて参加、お申込み企業		前回参加、今回もお申し込み企業	
	おひとり	お二人以上	おひとり	お二人以上
	8,000円/人	7,500円/人	7,000円/人	6,500円/人

<経営セミナー 日本はV字回復出来る・・・> **参加申込書**

お名前	貴社名	部署/役職名	お電話番号	メールアドレス

・お申し込み戴き、有り難うございました。

お申し込み戴きました方には 論文「日本は、V字回復できるのか？」贈呈。メールで送付

・申込書送付先: info@msi-k.jp Fax 075-748-7565 エムエスアイ研究所 企画宛

・Hp <https://www//msi-kaikaku.com> のセミナーからもお申し込み戴けます。